

人と自然が輝くまち

広報

たてしな

2025.2
[令和7年]

No.612



Index

- 姉妹都市のオレゴン市へ行ってきました！
～中学生のホームステイレポート～…………… P2
- 立科町消防団員募集中！…………… P6
- 立科町公民館まつり
～合唱・芸能グループ発表会～開催のお知らせ …… P7
- 立科町子ども家庭センターだより…………… P9
- 佐久警察署からのお知らせ…………… P18



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

姉妹都市のオレゴン市へ 行ってきました！

～中学生のホームステイレポート～

2024年 中学生オレゴン市派遣事業

10月12日～18日 7日間

●問合せ先 教育委員会 社会教育課

電話 0267-88-8416



オレゴン市への ホームステイを通して

市川 大翔

僕は、今回の貴重なホームステイを通して感じたことがあります。

まず、ポートランド空港で初めてホストファミリーとあったとき、ホストファミリーの方が僕にたくさん声をかけてくれたのですが、何について話してくれているのが全然聞き取れず、返事を正確にすることができなかったときがたくさんありました。しかし、共に時間を過ごしていく中でだんだん相手が言っていることが分かってきたり、それに対する簡単な反応をよりどのように行えば良いのかなど、コミュニケーションを工夫しながらたくさんとっていくことができるようになりました。このような体験から、相手がいかに分らないとき、「もう一回言ってくれる？」などと言って理解しようとする姿勢を意識したり、適切な文章にして会話をしようとしなくても、単語やジェスチャーなどで、自分が思っていることを相手に伝えようとする姿勢が大切で、とても重要ということを感じるようになりました。

また、ホームステイを通して、日本

とは異なったアメリカの文化も実感することができました。例えば、家の中では靴を履いて生活する、支払いをするときにほとんどの人がカードを使っている、コミュニケーション能力が高いので、知らない人とも気軽に会話をすることができるとにかく物価が高い（ペットボトルの水が日本円で約450～600円程度）、車が右側通行、ハロウィンなどのイベントに熱心などのたくさんの文化に触れることができました。自分にとって念願だったアメリカのハンバーガーも、日本のハンバーガーとは異なりとても大きく食べごたえがあり、とても美味しかったです！

さらに、今回訪問させていただいた期間がアメリカ大統領選挙中だったため、多くの家にトランプ氏やハリス氏のポスターや旗が飾られており、よりアメリカの選挙に対する意識が高いことを感じることができました。

僕がホームステイを通して特に心に残っている場所がいくつかあります。

1か所目は、2日目にホストファミリーと行ったオレゴン市内のウォーターパークです。そこは、想像をはるかに上回る大きさの建物で、建物の上には飛行機が乗っていました。その飛行機は実際には動かず、4種類の

ウォータースライダーの入口として使われていました。

2か所目は、3日目に見学した中学校です。オレゴン市の中学校は、Middle schoolと言われており、10歳～13歳が通うらしいです。日本は小学校6年、中学校3年、高校3年なのですが、オレゴン市は、小学校5年、中学校3年、高校4年が主となっているところが印象的でした。また、スケジュールも日本と異なっており、アメリカは、1分単位で決められているので、5分10分単位の日本とは大きな違いがあるところに刺激を受けました。

このようなことから、今回のホームステイが自分の人生にとってとても貴重な旅にすることができました！

最後に、今回のこのような貴重な体験を計画・運営してくださった方々、またホストファミリーには感謝でしかありません。今回培った英語力や体験を通して学んだことを生かしこれからの人生に生かしていければ良いと思っています。本当にありがとうございます。

オレゴン市へ訪問して

小池 志奈

日本を出発する前は、初めての海外で不安なことがいっぱいあり、行きた

いい気持ちと行きたくない気持ちが入り混じっていました。でも、アメリカに着いてからはその不安も感じないくらい充実した日々でした。

まず、建物は日本とは違った形をしていて新鮮でした。アメリカは路上で車を止めることができるし、電車は道に普通に通っているのが文化の違いを感じました。歩いてみると歴史を感じるものもたくさんありました。中学校を訪問した時は、アメリカの中学生はフレンドリーに話しかけてきたし、優しかったです。メイクをしている女の子もいて自由だと感じましたが、授業は1分単位で決まっています。常に時計を見て動かないといけないので大変だなと思いました。

オレゴン市と立科町の姉妹都市50周年の歓迎式典では、習字を披露したり、ソーラン節を踊りました。練習してきたので1番の出来だったと思うし、会場が1番盛り上がりすぎて嬉しかったです。ホストファミリーが作ってくれた食事は、家庭の味ですごく安心しました。私は、オレゴン市派遣事業に参加して本当に良かったです。初めてのことがたくさんあって不安だったけど、ホストファミリーはとても優しく親切でゆっくりと話しかけてくれました。うまく伝えられないときもあったけど、

ジェスチャーを使ってどうにか伝えようと思いました。もっと英語を勉強してまたオレゴンを訪れたいと思います。そして温かく支えてくれた全ての方に感謝します。貴重な経験をさせていただきありがとうございます。



オレゴン市派遣事業を通して

藤巻 花

私はこの事業を通し、英語力の向上やホストファミリーの方と仲を深めることを目標に出発しました。およそ9時間のフライトを終え、オレゴン州にあるポートランド空港に到着しました。到着すると、ホストファミリーのアレックスとニックが温かく迎えてくれ

ました。

最初は緊張しましたが二人が優しく話しかけてくれてとても安心したことを覚えていきます。

二人と合流した後、車に乗って家へ向かいました。家に着くと、犬のパンケーキとメープル、猫のアイビーが私たちのところにきてくれて歓迎してくれました。

そのあと、荷物を置いて二人がおすすめるハンバーガーショップに連れて行ってもらいました。ハンバーガーはとても大きく日本のハンバーガーとは少し違った味がして新感覚でとてもおいしかったです。

2日目は、私が出発する前から行きかけた書店に行きました。

私が行ったPowell's Booksはポートランドに来た人が必ず訪れるといわれているほど人気な世界最大のインディペンデント系書店です。中は、9つフロアに分かれており約400万冊の本があるので見つけるのにも苦労しました。日本の漫画エリアにはワンピースやナルトなどの人気な作品がたくさん置かれていて多くのお客さんで賑わっていました。

3日目は歓迎式典・祝賀会が開かれました。祝賀会では私たちが夏からずっと練

習してきた日本の歌やソーラン節を発表しました。

緊張して練習通りうまくいきませんでしたが見ていた方たちが喜んでくれてとてもうれしかったです。発表の後には習字の体験を行い、オレゴンの方々に日本の文化を知ってもらうことができました。

4日目はマルトノマ滝、5日目はキャノンビーチへ行きました。

家やお店が並ぶ街とは違い、ここではオレゴン州の雄大な自然を感じられました。

海の水は冷たかったけどみんなが入って楽しむことができました。ビーチに行く道中で野生のシカやリスが見られて移動中も楽しむことができました。最後にみんなでレストランで食事をとり、旅の思い出を振り返ることができました。

最終日では、一緒に過ごしたみんなと別れるのはとても寂しかったです。それからまた長いフライトを終え日本に帰国しました。自分の目標である二つのことを達成することができたと思っています。

これからは、それらの身につけた力を生活に生かしていきたいです。また、英語力をもっと高め、もう一度オレゴン市を訪

聞きたいです。

ホームステイを通して学んだことは数多くありそのすべてが貴重なものです。

この経験をできたことに感謝し成長してきたいと思います。



姉妹都市

オレゴン市への旅を終えて

宮下 さくら

今回の旅で私は、アメリカの食文化について学ぶことを目的に行かせていただいたのですが、現地の方々が色々なことを教えてくれました。まず初めに私が、この旅で驚いたことや印象に残ったことが主に2つあるので紹介したいと思います。

1つ目は、アメリカの方々がフレン

ドリーなことです。ホストファミリーの方々と一緒にお出かけした時にエレベーターの中で、知らない人でも、その方と日常会話をしていました。始めは、知り合いなのか？と思うほど気さくに会話していました。あるお店に入っても、店員さんに「そのバッグ良いね！」と言われ、びっくりしてうまく答えられませんでした。こういうことは、日本ではあまりないことなのでお互いの積極的なコミュニケーションとフレンドリーさに驚きました。

2つ目は、アメリカの学校についてです。私たちはアメリカのTUMUWATA MIDDLE SCHOOLに訪問させていただきました。ここでは、日本の学校と違いすぎるのが本当に多くありました。例えば、お昼の様子。学校を訪問した際、スクールランチをいただいたのですが、メニューは自分で選べるのですがバイキングのようになっています。料理もファストフードのようなハンバーガーやクリスピーチキンがありました。そしてランチタイムはとにかく「自由!!!」という感じで、お昼を食べている人もいれば、バスケをしたり音楽を聴いたりと各々が充実した時間を過ごしているように感じました。もう一つ驚いたことがあり、それはタイムスケジュールのことです。

日本は5分や10分単位で物事が区切られていることが多いですが、その学校では、1分や3分、9分などで区切られていました。

この学校訪問で自分が今までイメージしていたことへの変化が感じられた瞬間の1つだったので貴重な経験としてとても印象に残っています。

次に私が学びたかった、アメリカの家庭料理や食文化について紹介します。

私はホストファミリーの4人家族に迎えていただき、彼らに家庭料理を聞いたところタコスなどのメキシコ料理をよく作るというっていました。

朝はパンケーキや目玉焼き、カリカリベーコン、ヨーグルトを作ってくれて、夜には骨付きチキンを作ってくれました。朝食は思ったより日本と変わらないところがあるのかなと個人的に思いました。

夕食は少し甘いたれで味付けされているチキンの身が柔らかくてとってもおいしくてまた食べたいと思います。また、最終日の夜ご飯では、お米を出してくれてうれしかったという思い出もあります。

今回のホームステイを通して、自分が得た新しい知識や体験は貴重なものでいっぱいです。

始めはどうしたら伝わるか、外国の

方の言っていることが聞き取れるか、など緊張した部分がありました。ホストファミリーがゆっくり話してくれたり、ジェスチャーをしてくれたりのおかげで分かったことがたくさんあります。また、今回ホームステイすることができて、もっと世界に興味を抱けたい、またオレゴンにも行きたいと思えることができました。5泊7日の旅は、一瞬で終わってしまったけど、その中でこの旅に応募させてくれた家族や旅の計画をいただいた関係者の方々に心から感謝をしたいと思います。

本当にありがとうございました。

オレゴン市訪問を終えて

藤澤 佑海雪

私は今回の派遣事業に参加しようと思ったのは、英語を公用語とする国で、たくさんの人と交流し、自分の将来に生かしたいと思ったからです。そのため、少しでも自分の英会話力を向上させることを目標に、この派遣事業に臨みました。

出発日、多少の不安はあったものの、これから始まる新たな経験に、大きな期待と希望を抱き、日本を出発しました。飛行機から降り、ホストファミリーのもとへ向かうと、そこではホス

トファミリーの方々が温かく迎え入れてくれました。夕食後、女子高生のアメリカンフットボールの試合を見に行きました。そこでは、すごくきれいな夕焼けも見られました。

2日目は、パンプキンパッチとかぼちゃ畑に行った後、アウトレットやスーパーで買い物をしました。パンプキンパッチでは、日本では見かけない光景にすごく驚きました。たくさんのかぼちゃが並んでいて、不思議な乗り物に乗ったり、トウモロコシでできた迷路を歩いたり、たくさん体験が出来ました。買い物では、ドル表記に戸惑いながらも、アメリカらしい可愛い雑貨や本、食品などを見ることが出来ました。家に帰った後は、家の周辺を散策して近くにある牧場に行ったり、ハロウィン恒例のジャック・オ・ランタンを作ったりしました。

3日目は、オレゴン市内散策をしました。エレベーターやオレゴンシティ橋などの場所へ行きましたが、特に印象に残っているのは、「タムワタミドルスクール」での見学です。日本の学校とのスケールの違いに驚き、学校生活の様子が日本とは大きく違って、すごく興味を持ちました。スクールランチをいただき、生徒さんたちと交流ができて楽しかったです。

この日の夜は、パイオニアコミュニティセンターにて歓迎式典を開いていただきました。演奏や歌、ダンスなどの発表があり、楽しみました。私たちの発表では、習字やソーラン節などを行い、日本の文化を知ってもらったきっかけになったと思います。50周年という事もあり、大いに盛り上がりました。

4日目は、マルトノマ滝などのオレゴンで有名なスポットや、シヨッピングセンターなどに行きました。マルトノマ滝は、アメリカで最も高い滝の一つで、高いところから流れ落ちる滝は、すごく幻想的でした。シヨッピングセンターは日本との違いがわかって面白かったし、アメリカのお菓子などたくさん買えてよかったです。

5日目は、オレゴン海岸に行きました。キャンノンビーチからはヘイスタッククロックという干し草の山という意味を持つ岩が見えました。その後、有名なキャンディーの店に行ったり、お土産を見たりしました。キャンディーの店は、たくさん種類のキャンディーがあり、カラフルな内装の可愛い雰囲気のお店でした。お土産屋さんには海の近くならではの海がモチーフとなったグッズがたくさんあって、かわいかったです。

帰国の日、ホストファミリーと別れるのはすごく名残惜しかったです。またいつかもう1度会えると信じての帰国となりました。

7日間のオレゴンへの訪問を通して、自分にとって貴重な経験をたくさんすることが出来ました。特に国際的な視野を広げ、自国以外の国の文化をたくさん知ることができてよかったと思います。今回の訪問で学んだことを、これからの生活や将来へ生かしていきたいです。

ありがとうございました。



広報たてしな 1月号の訂正とお詫び

企画情報係

広報たてしな 1月号 2ページ記載の町長のあいさつにつきまして、文言に誤りがありましたので、訂正しお詫びします。

正しくは次のとおりです。

2ページ 1段目 26行目 (誤) 新聞社連盟の ⇒ (正) 新聞社加盟の

24ページ (誤) 休日・夜間における医療機関等の情報提供 ナビダイヤル 0570-08-8199

⇒ (正) 救急医療に関する相談は、長野県救急安心センター # 7119 または 026-231-3021

立科町消防団員募集中!

消防団

立科町消防団では、一緒に活動をする意欲ある人を募集しています。

消防団とは・・・

消防団は、市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他の本業を持ちながら権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として「自らの地域は自ら守る」という強い意志と精神に基づき、火災・風水害・地震等の消防活動を行っています。また、平常時はポンプ車やポンプ積載車を活用し防火広報や訓練、警戒活動を行っています。



入団資格

消防団の任用資格は、立科町消防団条例で定めています。

1. 立科町内に居住し、又は勤務する人。
ただし、区域外の居住者で消防団活動に従事できる場合は、この限りでない。
2. 年齢18歳以上の人
3. 志操堅固で、かつ、身体強健な人

消防団員の身分（処遇）について

消防団員の身分は非常勤特別職の地方公務員となり、立科町消防団条例に基づき報酬が支給されます。また、消防団活動中にケガした場合は、各種災害補償制度が受けられ、退職報償制度も設けられています。

入団の申込みは・・・

総務課庶務係、またはお近くの消防団員にお問合せください。

もしものときの 安心と安全のために 「交通災害共済」 に加入しましょう

交通安全協会

交通安全



- 共済期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- 共済会費 1人 400円（年額）
- 共済見舞金 死亡見舞金 最高200万円

交通災害共済とは、交通事故による被害者救済のため、掛金を納めた人が交通事故で死亡されたときに、納めた掛金の中からお見舞金が支払われる助け合いの制度です。

対象となる事故は、自動車・バイク・自転車・電動カートなどの運行中の衝突、転落、転倒などによる事故または、これらの車が原因となる歩行中の事故です。

高校生以下、身体障害者手帳1級および2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの皆さんは公費（町で負担）加入となります。

2月から3月に各地区の交通安全推進指導員を通じ、令和7年度分の加入をご案内しますので、詳しくはその際の資料をご覧ください。

支払見舞金（一部）

交通災害区分	共済見舞金の額
死亡の場合	2,000,000円
入院1日あたり	2,000円
通院1日あたり	1,000円
基礎見舞金	20,000円

※入院、通院、基礎見舞金は2日目から対象となります。

※基礎見舞金20,000円に入・通院の金額が加算されます。

立科町公民館まつり～合唱・芸能グループ発表会～ 開催のお知らせ

教育委員会

町内で合唱、民謡、舞踊、楽器演奏などの活動をされているグループの皆さんが日頃の活動成果を披露いたします。この機会に多くの皆さまにご覧いただきたいと思っております。

●開催日時 3月2日(日) 午前10時から午後6時まで(出演者数により前後します)

●開催場所 老人福祉センター 集会室

※名称を「文化祭」から「公民館まつり」に変更しました。プログラム等の詳細は、決定次第「たてしなび」にてお知らせします。



●お問合せ●教育委員会 社会教育人権政策係 電話 0267-88-8417

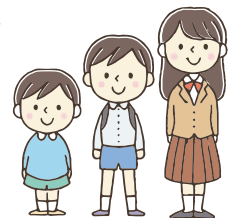
新しい児童手当の申請はお済みですか？

福祉係

○令和6年10月から児童手当制度が新しくなりました。該当者で申請をしていない人は、至急申請をしてください。

○令和7年3月31日までに申請をした場合、令和6年10月分からさかのぼって支給されます。

○今後は2月、4月、6月、8月、10月、12月に支給をします(各前月までの2か月分を支給)。



●申請が必要な人

- ・所得超過により、児童手当・特例給付が受給対象外となっていた人
- ・高校生年代の児童のみが受給対象の人

※大学生年代の子(18歳年度末以降～22歳年度末まで)を含むと3人以上子どもがいる人も含みます。

- ・大学生年代の子を含むと3人以上子どもがいる人

○公務員の方は職場にご相談ください。

○既に申請をした人は、改めての申請は不要です。

○ホームページからも書式をダウンロードできます。

立科町役場ホームページ

ホーム>生活の場面>子育て>児童手当が変わりました

●お問合せ●町民課 福祉係 電話0267-88-8405

ダウンロードはこちらから



● ボーイスカウト入団説明会の開催のお知らせ ●

ボーイスカウトは、家庭や学校ではなかなか体験できないさまざまな活動を年齢の異なる仲間と行うことで、青少年の健全な心と体を育てます。

令和7年度の入団説明会を次の通り開催しますので、大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。

●日時 2月14日(金) 午後7時～

●場所 立科第一団スカウトハウス(人権センター隣)

●対象 小学2年生の男女と保護者

●お問合せ先 ボーイスカウト立科第一団事務局
今井 電話 090-7716-6556



令和6年度立科町健康ポイント 応募期間は令和7年3月31日まで

子育て保健係

保健
ニ
ュー
ス

町では、町民の健康づくりの取組みを応援するため、取組み内容に応じてポイントを付与します。獲得したポイントが基準に達した皆さんに商品券を進呈します。応募期間を令和7年3月末まで延長します。2月・3月に健康づくり講演会が予定されていますので、そちらにもご参加いただき、ポイントをためて、ご応募ください。

対象者：20歳以上の町民

内容：対象事業の利用・参加 **30ポイント以上**で、**500円分の商品券**を進呈
※**60ポイント以上**の場合、さらに**1,500円分の商品券**を進呈

応募方法：応募用紙と添付書類を、子育て保健係へ提出してください

応募期間：令和7年3月31日まで（景品は応募の翌月に郵送）



項目 (ポイント)	対象事業	添付書類	その他
特定健診 (10P)	・特定健診・人間ドック ・みなし健診・職場の健康診断	・健診結果または検診受診内容のわかる明細	・医療保険での検査は対象になりません
がん検診 (各5P)	・胃がん検診・大腸がん検診 ・肺がんCT検診・前立腺がん検診 ・乳がん検診（マンモ・超音波） ・婦人科（子宮頸がん）検診		
学習会 健康相談 (各5P)	・健康づくり講演会 ・保健委員会主催研修会 ・食生活改善推進協議会主催講習会 ・メンタルヘルス学習会 ・佐久地区ゲートキーパー養成研修会 ・介護予防講座 ・尿中塩分測定	・なし	・事前申込が必要です
健康 チャレンジ (各20P)	・禁煙チャレンジ ・ダイエットチャレンジ(体重測定週3回以上) ・運動定着	・チャレンジシート	・1か月以上継続してチャレンジしよう！
取組み紹介 (20P)	・広報たてしな等で健康に関する取組み紹介	・なし	・取組み紹介をしてくださる方、募集中

※応募はお一人1回

※提出様式は子育て保健係の窓口または町ホームページにあります。

ホームページはこちらから

●提出・お問合せ●町民課 子育て保健係 電話 0267-88-8407



平成9年度～平成20年度生まれの女性の皆さんへ 子宮頸がんワクチン定期予防接種の期間延長のお知らせ

子育て保健係

子宮頸がんワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃる状況を踏まえ、令和7年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を完了できるよう、定期接種（無料）の期間を延長します。予約票、接種済証は以前郵送したものをお使い下さい。

〈対象者〉 平成9年度～平成20年度生まれの女性で令和4年4月1日～令和7年3月31日までに子宮頸がんワクチンを1回以上接種した方

〈期間〉 令和8年3月31日まで

●お問合せ●町民課 子育て保健係 電話 0267-88-8407



立科町にお住いみなさんに、「わたしと健康」をテーマに4つの質問に回答いただきました。今月は、立科中学校の保健委員会 副委員長さんにお話を伺いました。小学校5年生の時、陸上クラブに所属。途中辞めたこともあったが、今年度大会に出るようになったことをきっかけに練習を再開。身体を動かすことで体調も良くなり、頭の回転も良くなったと話してくれました。

質問内容：①健康のためにやっていること ②始めたきっかけ ③それをやってよかったこと ④おすすめポイント

こいけ ここな
小池 志奈さん (立科中学校3年 保健委員会 副委員長)

- ①家の外を走り込みをする。(土日、勉強の後など)
- ②長野県市町村対応駅伝に出場すると決まったとき(土日に練習が始まった)
- ③日常生活だけが減ることが減った。運動能力が上がった。
- ④健康!(小学校の頃は風邪や病気にかかることもあったけど、中学になり、運動を始めてからかからなくなった)



子育て保健係

冬場の体重管理

みんなで食育



冬場はなんとなく体重が増えてしまいう、痩せにくい...という声をよく耳にします。

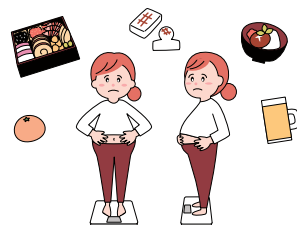
実は、基礎代謝が高く、痩せやすいのは夏より冬なのです。人は、じっとしているときでも生命維持のためにエネルギーを消費しています。これが基礎代謝です。冬は気温の低下とともに、体温維持のためにこの基礎代謝が高くなり、消費するエネルギー量が増えます。

ではなぜ痩せにくいと感じる方が多いのでしょうか。冬は忘年会やお正月などのイベントが多く、高カロリー・高脂肪な食事をする機会が増えたり...寒さで外出がおっくうになり、活動量が低下したり...要は「食べすぎ」と「運動不足」により、消費エネルギーよりも摂取エネルギーが上回ってしまうことが要因としてあげられます。この機会に、ご自身の生活習慣を見直してみませんか？

食生活を振り返り、チェックしてみましょう。

該当した項目を、まずは一つ、減らすことから始めましょう。

- 食べる量が多い、満腹になるまで食べる
- 油料理が好き(揚げ物、炒め物が多い)
- 朝食や昼食を抜くことがある
- ジュースや炭酸飲料など甘い飲み物をよく飲む
- お酒を飲む機会が多い
- お菓子などの間食が多い
- 野菜を食べる量が少ない
- 周りの人と比べて早食い



立科町 こども家庭センターだより

子育て保健係

こどもの「自主性」を大事にするという言葉をよく聞きます。こどもが何でもやりたいようにやりたいだけやることなのか。こどもが自ら考え、判断できるように大人はどうかかわるとこどもを支えることができるのか、大人の動きを学ぶ講演会を開催します。是非ご参加ください。

第8・9回 立科町健康づくり講演会

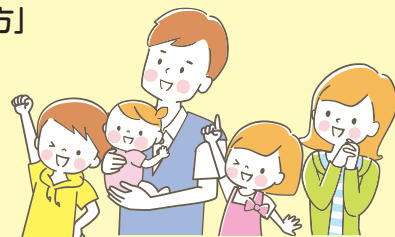
テーマ 「こどもも親も育つ！こどもの主体性を伸ばす大人の関わり方」

第1弾 2月22日(土) 午後1時30分～3時

第2弾 3月1日(土) 午後1時30分～3時

講師 児童家庭支援センター スミール (軽井沢町)

臨床心理士・公認心理師 金子 悠一郎 さん



こどもに関する総合相談窓口

電話番号 0267-88-8407

妊娠・出産/子育て/家庭(虐待等)

おこさん本人からの相談もこちらから

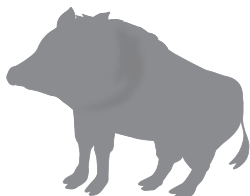
山林内で有害鳥獣捕獲を実施します (3月末まで)

農林係

毎年、11月15日から2月15日までは狩猟期間として、狩猟鳥獣の捕獲をしています。

町では、狩猟期間外（2月16日から3月31日）に有害鳥獣（ニホンジカ、イノシシ等）の捕獲を「銃器」および「わな」により実施します。

この期間内の入山は危険ですので、やむを得ず山林へ入山する際は、目立つ服装で入山するようお願いします。



●お問合せ●産業振興課 農林係 電話 0267-88-8410



飼い犬の管理について

生活環境係

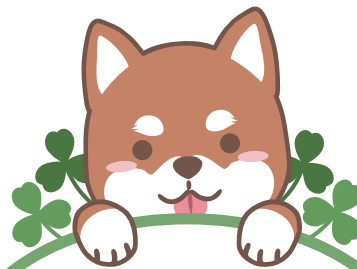
生後90日を経過した犬は、町への飼い犬登録が法律で義務付けられています。

飼い犬が死亡した場合や所在地の変更（転入、町内での転居）があった場合は、登録事項の変更をする必要があるため、必ず生活環境係へ届け出てください。

（過去に死亡や所在地の変更をした犬で、届け出ていない場合も含まれます。）

またマイクロチップを装着した犬猫の飼い主の方は、登録内容変更のオンライン手続き等が必要となります。

ご不明な点については、生活環境係までお問合せください。



●お問合せ●

建設環境課 生活環境係

電話 0267-88-8411

マイナンバーカード平日開庁時間延長のお知らせ

住民係

毎週月曜日（休日の場合は翌開庁日）は窓口を午後7時まで延長しています。

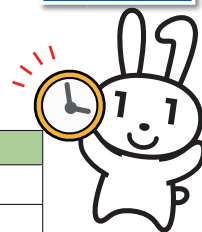
開庁日	月	月曜日、祝日明け火曜日(午後7時まで)
	令和7年2月	3日、10日、17日、25日

カードに関する事	内容
カードを作りたい	写真撮影があります。ご本人が来庁してください。
カードを受け取りたい	本人確認があります。ご本人が来庁してください。
すでにカードを持っている	公金受取口座の登録等ができます。
有効期限が切れそうまたは切れている	更新手続きが必要です。ご本人が来庁してください。
暗証番号を間違えてロックがかかってしまった	暗証番号の初期化(ロック解除)が必要です。ご本人が来庁してください。

※マイナンバーカードの有効期限について、詳しくは令和6年9月号8ページをご確認ください。

また、持ち物などご不明な点は下記までお問合せください。

●お問合せ●町民課 住民係 電話 0267-88-8404



気になる「もの忘れ」悩まず・抱えず! 相談しよう!

年齢を重ねると、物忘れが増えて不安になりがちです。

落ち着いて思い返したり、ちょっとしたヒントで思い出せる場合は心配ありませんが、体験した事や約束したことを「全部」忘れてしまう場合は認知症に伴う物忘れの可能性があります。認知症は、誰もがかかわることになるかもしれない身近な病気です。

3月は、今年度最後の相談会になります、ご心配のある人、ご家族はぜひ、相談会をご利用ください。

対象者: もの忘れなどが気になる人や、その家族

開催日: 3月5日(水)

時間: 午後1時30分~3時30分

会場: 老人福祉センター (機能訓練室)

相談員: NPO法人やじろべー 理事長 中澤純一さん

定員: 2名 (一人60分位の個別相談)

申込み: 事前の申し込みが必要です。

2月25日(火)までに、電話でお申込みください

相談・申込先: 高齢者支援係 (地域包括支援センター)



●お問合せ●町民課 高齢者支援係 電話 0267-88-8406

地域包括支援センター・高齢者支援係

地域おこし協力隊 奔走中!

地域振興係

●移住定住促進担当の今井優花です

夏の間はたくさんの方にご利用いただいた移住体験住宅も、寒くなるにつれてご利用が減ってきましたが、移住希望者からのご相談は月に数件あります。

立科町の自然環境、食物を気に入って移住したいという人は多くいらっしゃいますが、空き家バンクに登録されている物件は少なく、なかなか紹介出来ないういというもどかしさを感じています。

人が住まなくなると家はどんどん朽ちていきます。なるべく早い段階でご相談いただくと買い手・借り手の方に繋がりがやすく、次の世代へと家を循環させていけます。

残置物の片付けや登記にはお金や労力がかかり大変なことは承知していますが、立科町には空き家利用促進補助金というものがあるので、ぜひ活用していただきたいです。

また、ありがたいことに町内で空き家を手放したいという人からのご相談も頂いております。

まだ相続登記がされていないか、土地・建物が未登記の場合も多く、空き家バンクに載せるま



でに時間がかかるケースが多いですが、専門の方にお繋ぎする窓口として、お困りの方もまだ手放すか検討中の方にもまずはお気軽にご相談いただけると幸いです。


さらに、空き家掘り起こし促進のために、どんな方が移住してきているのかを町民の皆様にお伝えする「おいでなんし便り」という媒体を毎月作成しています。


こちらは立科町のインスタグラム (tateshinagram) でも配信しているのですが、ご興味があればぜひ見ていただきたいです。

これからも町民の皆様と移住希望者を繋ぐ役割として尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



団体名(代表者)	演劇講座「みんな輪になれ」(今井 正子)	
活動内容	月1回ないし2回集まって体操、声出しからセリフ読み、立稽古と進んでいきます。吉祥先生の台本をもとに、普段の自分とは違った人(役)になり、議論したり、仲良くお茶休憩をしたりして、町民の皆様にご覧いただけるよう、一つの演劇を仕上げます。	
代表者メッセージ	演劇は体力と知力維持のためにとっても良い活動です。どなたでもできます。6年目の本年は「立科小町は誰？」お世継ぎのいない立科藩は滅びるのか？ 皆様シニアの集団が若返って演ずるコミカルな劇を楽しみにしててください。またキャストの他、音響、大小道具、衣装、照明なども常に募集中!! ご参加お待ちしております。	

団体名(代表者)	野労会 (今井 敏夫)	
活動内容	長年にわたる朝顔会や蓼科クラブ(有志)とともに、どうだんつつじ事業や142号線上の土手や道路沿いの草刈等継続して、年に幾度か整備をしています。桜事業に続き、今年は道路沿いに子ども達とコキアも蒔きました。又 本年は不耕作の田畑に「ソルガム」を蒔きタカキビ(雑穀の1種)を作り収穫祭を行いました。来年に向けて、それを試みに粉にしてみました。人とつながり自然と共存し明るい町づくりに向けて活動しています。	
代表者メッセージ	植木草花による「地域美化」を図り、立科町の佐久市からの玄関142号線を中心に、野方、茂田井、芦田地域の整備をし、立科町のイメージアップにつなげたいです。隣接する耕地なども考えながら、植栽する場所や樹種選びをしています。また行政では新規事業者に道路側土地への植栽及び草刈り、清掃等について見守りをお願いします。	

団体名(代表者)	たてしな蕎麦味会 (笹井 隆)	
活動内容	「あっ、いけねェ 伸しすぎて穴あいちやった」「こりゃ、ソバというより蕎麦粉のうどんだわ」毎月第三日曜日夕方5時からの耕福館ではいろんな声やつぶやきが聞こえています。ソバ打ちも初めはうまくいきませんが、そんな時はベテランの上級者が手を添えます。こうして和気あいあいの中にソバ打ちの技術向上を目指して奮闘しています。最近では、会員の中から地域の会合でソバを打って振舞うことのできる人が何人も出てきています。	
代表者メッセージ	本会はソバ打ちを覚えたいという人たちの愛好会の期間を経て、平成28年「たてしな蕎麦味会」として発足、同30年から「がんばる地域応援事業交付金」を受けています。会員数は20名ほどですが、毎月の耕福館での月例会には10数名が出席しソバ打ちの技術の研鑽に励んでいます。コロナ前は蕎麦祭り等のイベントに頼まれてのソバ打ちや福祉施設へ出向いての「出前ソバ打ち」なども行うなど、身の丈に合った範囲で地域に貢献できる活動も行ってきました。入会は随時受け付けています。月例会当日会場までお越しください。	

未経験者歓迎

アルバイト従業員募集



仕事内容：農作業（植付、剪定、散水、消毒、収穫、草刈り等）
 時給：①1,000円
 ②1,500円 ※刈払い機持ち込み（燃料代込み）

【特徴】 荒廃農地や耕作放棄地にソーラーパネルを設置して発電し、その下でユウカリ、ブルーベリーを栽培しています。
 ※ソーラーシェアリングという取り組みです。

立科町塩沢 1650 番地

お気軽にお問合せください！

たてしなサンサンファーム 080-8086-5701 (担当：今井)



- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話0267-56-3131 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話0267-56-1076 (呼)
- 立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分
電話0267-56-0303 (直通)

指導主事だより

なんだか うれしい

教育委員会

立科小学校三年生の授業を参観しました。友だちの書いた「本〔民話〕の紹介文」を読み、その感想文を友だちに贈るという学習です。

授業を見ながら驚いたことがあります。

友だちの書き上げた感想文を読み続ける子どもたちの集中した取り組みです。

文字を指さしながら読む子、原稿を両手に持ちながら読んでいる子、周囲に気づかいしながら読み上げる子等。

どの子にも与えられた学びの時間、そして学びの場所が位置づいていました。

感想文は、書いた子の机の上に置かれています。その置かれた場所に移動し、仲間の作品を読み込んでいく子どもたち。感想を書き上げると、次の席に移動していきます。

早く仕上げたいではなく、たくさん書き上げるといことでもなく、じっくりと作品に向かい続けています。



心に届いてくる



【Nさんの紹介文】～前半部省略～
わたしがしょうかいするお話は、「かさじぞう」です。
わたしが、おもしろいと思ったのは、
「よういやさ よういやさ よういやさ」です。
おじぞうさまがものをばこぶなんて、やさしいし、おもしろいです。それと
「すっぼり めしを さくさく食べて、寝てしまいましたと」です。食べ物がない、これしかないんだなあと思っているみたいで、わらえてくるからです。

【Sさん】から
○「すっぼり めしを さくさく食べて、寝てしまいました」というところが面白い。

【H君】から
○「よいさな よいさな よいさな」です。なぜかというリズムがおもしろかったからです。

【Gさん】から
○おじぞうさんがものを運んでくるのっておもしろい。
○分かりやすくかいていて良かった。

【Iさん】から
○四つにわけられて分かりやすい。
○「よういやさ よういやさ」がいていい、よくわかってる。

【R君】から
○「よういやさ よういやさ」、ぼくもおじぞうさまがやさしいな」って思いました。
○かさが売れなかったなんてかわいそう。

上記は、Nさんの紹介文に寄せられた子どもたちの感想です。五人の子どもたちがメッセージを贈ってくれていました。

ゆっくりと読んでみる。声を出して読んでみる。

読むことによって、自分の心に届いてくる何か、心に響いてくる何か・・・を感じながら、もう一度読んでみたくなる。

届いてくる何かに耳を澄ませる子どもたち。そして、その届いてくる何かを文章と言う形で綴り始める子どもたち。学び合いのある授業と言う営みを通して、「貧しさを笑いに変えるおかしみ」「リズムある独特な表現」等たくさんの豊かな感情や表現に目が向き、きめ細やかさが増していきました。

授業の終末にGさんが語ってくれます。

「みんなが、私の紹介文を読んで、考えて、一生懸命感想文を書いて寄せてくれて、うれしい」と。何ともさわやかなものを感じ、

○人と人をつなげること。 ○互いに理解し合い、心を受け止め合うということ。

子どもたちの学びから、言葉本来の目的を思わされたのです。

「第47回人権を考える町民大会」を開催しました



12月7日(土)老人福祉センターにおいて第47回人権を考える町民大会を開催しました。

講師に(株)情報文化総合研究所代表取締役の佐藤佳弘さんをお迎えして「インターネットと人権侵害」被害者にも加害者にもならない努力」と題し講演をしていただきました。講師からは、自分の身を自分で守るため、被害の未然防止には、自撮り写真や子どもの写真を悪用する者がいるため投稿しない。デジタルタトゥーとして半永久的に社会的制裁が続くため悪ふざけ投稿はしない。標的型メール

の攻撃対象となるため、職場の情報を投稿しない。加害者にならないためには、人の写真を無断で投稿しない。デマ・うわさ、アンチコメントを投稿・転載・拡散しない。先入観で決めつけず、情報の出どころに注意すること。もし自分が対象となっていた場合は、スクリーンショットを活用し記録を残し、慌てて反論したり、相手を煽ったりせずに警察や専門家に相談することが大切ということです。

が人権問題を自分自身の課題としてとらえ、お互いの人権意識を育み合うための大会宣言を朗読いただき、満場の拍手の中大会宣言が採択され、大会が締めくくられました。

今後も、さまざまな人権問題に目を向け、毎年12月第1週の土曜日に大会を継続して開催していく予定です。引き続き、多くの皆さんのご参加をお願いします。

「現代に欠くことのできないネットの危険性を改めて認識した。加害者、被害者にならないように注意・知識を深めたいと思った」等の感想をいただきました。

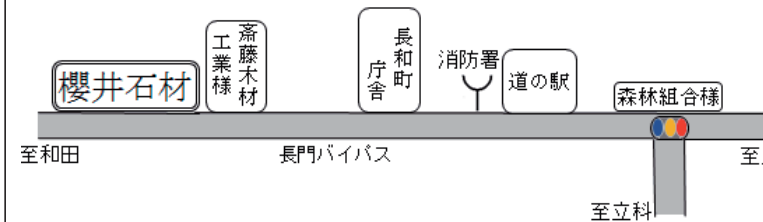
講演後には、たてしな保育園保護者会長である児玉裕子さんにより、私たち一人ひとり



お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 戒名や法名は、いつ頃までに墓誌に刻めばいいの？

A. 「この日までに」という決まりはありません。ご家族・関係者で相談して決めてください。一般的には、四十九日・百カ日・一周忌等の法要やお盆、お彼岸等にあわせて刻まれることが多いです。



墓石・戒名彫り・墓石クリーニング・石工事全般

櫻井石材有限会社

長和町古町4459 (長門バイパス沿い)

至丸子 ☎0268-68-3859 FAX0268-68-4444

URL: <http://sakuraisekizai.net/info/>



第43回全国中学生人権作文コンテスト長野県大会で 立科中学校生徒が県教育委員会賞を受賞しました。



第43回全国中学生人権作文コンテスト長野県大会で、立科中学校1年生坂田遙空さんの作文が県教育委員会賞に選ばれました。

このコンテストは、長野県方法務局と長野県人権擁護委員会連合会が主催し、(共催長野県教育委員会・信濃毎日新聞社) 時代を担う中学生の皆さんに日常の家庭生活や学校生活等の中で得た経験に基づく作文を書いてもらい、人権尊重の大切さや人権に対する理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的に毎年行っています。今年度は、県内の178校1万3856編の応募があった中での受賞となりました。



正社員 パート・ アルバイト 大募集!



正社員		パート・アルバイト	
月給	スキルや経験に合わせて応相談	時給	1,000円～
業務	塗装・塗装下処理	業務	塗装下処理・梱包
時間	8:30～17:30	時間	8:30～17:30の間で 応相談。週3日～
■社会保険完備 ■交通費あり ■昇給あり ■未経験者歓迎			



面接前の工場見学もどうぞ お気軽にお問い合わせください

有限会社ヤマウラ

0267-56-1303

北佐久郡立科町桐原 360-3



採用担当：小俣

開室時間

- ・月曜～金曜 午前10時～午後6時
- ・土曜 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終週の月曜日
- ・年末年始
- ・蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

お話し会のお知らせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

- 日時 2月26日(水) 午前10時30分～
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 対象 0歳～
大型絵本・パネルシアターなど
親子でお楽しみください！

新着本

「百年かぞえ歌」

大崎 梢 (著)KADOKAWA(出版)



町役場で、地元出身作家の文学館の担当をしている由佳利。発見された他殺体の所持品が、作家と何らかの関係があることから、由佳利は、調査を進めることになる。

「別れを告げない」

ハン・ガン (著)斎藤 真理子(訳)白水社(出版)



作家のキョンハは、虐殺に関する本を出してから、何かを暗示するような悪夢を見るようになる。ドキュメンタリー映画作家だったインソンは、済州島で、認知症の母を4年間介護し、看取った。今生きる力を取り戻そうとする女性同士が、済州島4.3事件を生き延びた母親の知られざる情熱をたどり、再生に向かう愛の物語。著者のハン・ガン氏は、2024年、アジア人女性として初めてノーベル文学賞を受賞。

「ひよんな偉人ランキング」

真山 知幸(著)さくら舎(出版)



「モテる」1位は土方歳三、「性格に難あり」1位は千利休、「忘れ物がヤバい」1位は伊藤博文…。150人の偉人たちの性格や癖を50のランキング別にイラストを交え紹介する、シュールで笑える偉人伝。

デジとしょ信州（市町村と県による電子図書館）のお申し込みは、図書室カウンターまでどうぞ！

公民館図書室では、立科町にお住まいの方の申請を受け付けています

デジとしょ信州



●蔵書検索はこちらから

スマートフォン



<https://opac.libcloud.jp/tateshina/>

携帯電話



<https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>

パソコンは、立科町公式ホームページ
トップのバナーをクリック！



白樺高原
便り



白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場お得情報

立科町民リフト券	大人・ミドル・シニア (60歳以上)	子ども・学生 (高校生・大学生含む)
平日、日曜午後(2/23除く) および祝日の午後	無料	無料
土曜、日曜および祝日の午前 (2/23のみ終日)	2,000円	800円
シーズン券	20,000円	7,200円

※立科町民リフト券はサポーターに登録（無料）していただくことでご利用いただけます。サポーターへの登録には本人確認書類（運転免許証など）の提示が必要です。

※リフト券ICカードの保証金として500円を別途お預かりします。保証金はICカード返却時にお返しいたします。

詳細につきましては、しらかば高原株式会社（0267-55-6000）までお問い合わせください。
ホームページ <https://whitebirch.co.jp>

立科町行政情報配信システム通称「たてしなび」では専用タブレットおよびスマホアプリ（アプリ名：ライフビジョン）で行政情報を受け取ることができます。

専用タブレットは、利用申込をいただくことで無償貸与しますので、ご希望の方は企画課企画情報係までご連絡ください。（端末充電にかかる電気代のみご負担をお願いします。）

また、ご自身のスマートフォンにアプリ「ライフビジョン」をインストールしていただくことで、専用タブレットと同様に情報を受信することができます。ご利用いただくためには、次のQRコードをご自身のスマートフォンで読み取り、アプリのインストールおよびログインを行ってください。

※スマートフォン版たてしなび（ライフビジョン）のダウンロードはこちら



※iOS端末は「App Store」から、Android端末は「Google Play ストア」で『ライフビジョン』と検索し、ダウンロードすることも可能です。

●お問合せ●企画課 企画情報係 電話0267-88-8403

再利用できる住宅募集中

地域振興係

空き家バンクに登録して、資産の有効活用しませんか！

町では、移住を支援するために再利用できる「空き家」を募集しています。

現在、町外から「立科町に住みたい、住んでみたい」という希望者が大勢いますが、この皆さんの希望に添えていないのが実態です。

まだまだ、利活用できる住宅が不足していますので「売りたい・貸したい」希望の住宅がありましたら、企画課までご連絡をお待ちしています。

空き家を 売りたい人・貸したい人

提出していただく住宅情報

住宅所有者の住所、氏名、電話番号、空き家の所在地等

流れ

①賃貸・売却物件の登録申込みをします



②現地調査

（所有者または宅建業者と町担当者で現地調査）



③空き家バンクに登録をします



④空き家情報の公開（情報の一部）

ホームページ等で公開します



●お問合せ●企画課 地域振興係 電話 0267-88-7315

佐久警察署からのお知らせ

【立科町3駐在所の統合による新駐在所の設置について】

佐久警察署長

令和7年度末を目途に茂田井、山部、芦田駐在所を廃止し、芦田駐在所の所在地に複数の警察官が勤務する「立科町駐在所（仮称）」を新設します。

旧駐在所の受持区域には、それぞれ担当の警察官を指定して、これまでどおり巡回連絡やパトロール等の活動を継続します。

なお、新駐在所建設のため、令和7年2月から芦田駐在所庁舎の解体作業を開始することが決定し、新駐在所が完成するまでの間、芦田駐在所の勤務員は山部駐在所で業務を行うこととなりました。

新駐在所完成までの間、皆様にはご不便をおかけすることになりますが、佐久警察署では、引き続き「安心・安全なまちづくり」に全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



◇ 統合のメリット

- ① 管内パトロールの強化
- ② 事件・事故等の事案対応力の強化
- ③ 地域と連携・協同した活動の強化



駐在所の案内図



●お問合せは 佐久警察署 0267-68-0110 まで●

お知らせ

職員人事異動

()内は旧所属等

町民課

◆子育て保健係

遠山 京(たてしな保育園)
令和7年1月10日付け

空き家の相談会を行います

建築士、宅地建物取引士による空き家の管理・売買・解体に関する相談会を実施します。

日時：2月14日(金)午後1時から午後4時まで(完全予約制)

場所：佐久合同庁舎 会議室

相談料：無料

予約：相談を希望される人は2月11日(火)までにお電話にてお問い合わせください。

問合せ先：長野県建築士会佐久支部

電話：0267-63-8080

司法書士による

相続登記無料相談月間

相続登記はお済みですか月間

期間：2月3日(月)から2月28日(金)まで

午前9時から午後4時まで
(土・日・祝日は除く)

場所…県内各司法書士事務所

相談料…無料

予約…相談する司法書士事務所へお
問合せください

問合せ先…長野司法書士会

(026-232-7492)

INFORMATION

法テラス後援

司法書士による無料相談会

借金の請求が届いたら放置しないで！

昔の借金を請求された人の緊急相談会

日時…3月1日(土)

午前10時から午後4時まで

相談方法

電話相談…0120-448-788

(フリーダイヤル)

面談相談…

場所…長野県司法書士会館

(長野市妻科399番地)

※面談相談は事前予約が必要です。

前日までに長野県司法書士会

(026-232-7492) にご

予約下さい

法テラス利用による無料相談

※資力要件を満たす人は法律援助

相談をご利用いただくことで、

無料相談をお受けいただけること

ともに、必要に応じて、相談員

が簡易な法的文書を作成し、お

渡しすることができる場合があります

ります。(簡易援助。この場合は、
相談者の方に2,200円の費用
負担が発生します。)

※資力要件を満たさない相談者の
人についても、相談当日は無料
でご相談いただけます

問合せ先…長野県司法書士会

(0267-232-7492)

法テラスなごの

(0570-07-8327)

INFORMATION

「はたちの献血」キャンペーン を実施しています

「誰かの明日を考える。はたちの献血」

「献血」とは、病気やけがで輸血や血

液製剤を必要とする患者さんのために、

自分の血液を自発的かつ無償で提供す

ることです。皆さんの善意の献血に

よって、多くの患者さんの命が救われ

ます。特に献血者が減少しがちな冬期

においては、安全な血液製剤の安定供

給と確保が困難になります。

献血は命をつなぐボランティアです。

新たに成人式を迎える「はたち」の方

を中心に広く皆さんのご理解とご協力

をお願いします。

■期間 1月1日(水・祝)から

2月28日(金)まで

※キャンペーンの詳細は、厚生労働省
のホームページをご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/>

newpage.46276.html

献血受付方法、場所

※長野県赤十字血液センターのホーム
ページをご覧ください。

[https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/s/](https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/s/nagano/index.html)

[nagano/index.html](https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/s/nagano/index.html)

お問い合わせ

県庁健康福祉部 薬事管理課

026-235-7157

長野県赤十字血液センター

026-214-8229



はたちの献血
キャンペーン



血液センター

INFORMATION

郵便局で参加する

スマホなんでも相談

スマホのお悩み解決しませんか？

長野県は、誰もがデジタル化の恩恵
を受けられる社会の実現を目指してい
ます。

この度、デジタルの活用を支援する
事業として、スマホの操作に不安のあ
る人を対象としたオンライン窓口を設
置します。

楽天シニアのスマホ講師と1対1の
個別授業です。郵便局社員が窓口で使
用するタブレットの接続をサポートし
ます。

どんな相談でもOK

携帯会社はどこでもOK

期間…1月14日(火)～3月14日(金)

平日午前10時～午後5時

場所…立科郵便局

費用…無料

予約…0120-955-545

平日午前10時～午後4時

WEB予約もできます



相談窓口は、長野県の委託を受けた
楽天モバイル株式会社が、日本郵便株
式会社の協力を得て設置・運営してい
ます。



皆様のご来館を
お待ちしております

2月行事予定

立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等を変更する場合があります。詳しくは毎月発行しております「なかよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)、立科町公式ホームページでご確認ください。

なかよし広場

★対象：就園前の子どもさんと保護者
★時間：午前10時30分～

2月12日(水) ママのヨガタイム
18日(火) ちびっこ広場
20日(木) 親子運動遊び
28日(金) ちびっこ広場

放課後子ども教室

2月 3日(月)	わくわく教室	17日(月)	わくわく教室
6日(木)	囲碁将棋教室	20日(木)	囲碁将棋教室
7日(金)	学習教室	21日(金)	学習教室
10日(月)	わくわく教室	26日(水)	スポーツ教室
12日(水)	スポーツ教室	27日(木)	囲碁将棋教室
13日(木)	囲碁将棋教室	28日(金)	学習教室
14日(金)	学習教室		



ちびっこ広場「クリスマス会」



「うた広場」



「進化したぬいぐるみリズムとポーズ」



「寒さに負けず外で元気に遊んでいます」

・日曜日は町内在住の未就学児とその保護者を対象に、10時～17時まで開館しています。ご利用ください。ご利用を希望される場合は、利用希望日の2週間前までに児童館に申込みをしてください。

お問合せ 立科町児童館 / 電話0267-56-0248

たてしな保育園の 子どもたち



ひよこ1組

おままごとあそびも大好きです☆
大きなキッチンにみんな興味津々♪



ひよこ2組

天気の良い日は砂遊び♪
友達や先生と一緒にプリンやアイスクリーム
を作って「どうぞ」「ありがとう」と言いな
がら、やりとりするのを楽しんでいます♡



あひる組

寒くても、天気の良い日には元気いっぱいお散歩へ！
たくさん歩けるようになりました♪



年少組

うさぎ組は、運動あそびで新聞紙を使った遊びを楽しみました♪
新聞紙もおもちゃに変身！お布団やボールにして楽しかったね♪
りす組は『ちゃっぱん野菜のお風呂』の劇発表をしました。
曲に合わせてかわいい踊りをしている子どもたちでした。

年中組

餅つきべったん！ 今年は自分で杵を持ってお餅つきを
してみました☆



年長組

保育園最後の発表会。きりん組は『忍者さるとびすすけ』ぞう組は『いちばん大切なもの』
の劇をやりました。ちょっぴりドキドキしたけど楽しかったね♪

2 024年オレゴン市派遣事業の報告会が開催されました

立科町とオレゴン市の姉妹都市提携50周年を記念して、10月に町長・町議会議長・姉妹都市委員代表等と立科中学校生徒5名がオレゴン市を訪問しました。12月18日(水)に中央公民館にて報告会が開催され、現地で行われた50周年記念式典やホームステイ中のようなすがスクリーンに映し出され、文化の違いや、自分の意思を伝えることの大切さを学んだことなどが報告されました。



第48回長野県少年軟式野球佐久大会で3位の好成績！

11月10日(日)・16日(土)に小諸市の大栄球場で行われた第48回長野県少年野球佐久大会で、浅科・立科合同チームが3位の好成績をおさめました！



令和7年 立科町新春賀詞交換会

1月8日(水)、立科町老人福祉センターにおいて新春賀詞交換会を開催しました。町長、議会議長のあいさつに続き、各団体等の代表者に本年の展望や抱負等、新年のごあいさつをいただきました。



令和7年消防出初式開催

1月11日(土)、権現山運動公園屋内運動場において、立科町消防出初式が挙行されました。式では、一定期間火災を発生させなかった分団へ無火災章が授与され、長年消防業務に従事した団員、功労者、退団者への表彰が行われました。

その後、田中団長を先頭に消防団員・川西消防署員総勢156名と消防車両による分列行進が行われました。分列行進には、たてしな保育園の年長児42名の幼年消防隊も参加し、元気よく行進しました。本年も住民の生命・身体・財産を守ることを使命とし、予防消防・防災意識向上のための啓発活動を行ってまいります。町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



2月町民カレンダー

行事予定		保健・介護
4	火	3歳児健診 (R 3.11月~R 4.2月生)
6	木	メンタルヘルス学習会
7	金	パパママ SARON (要予約)
13	木	総合的な学習の時間 発表展 (小学校) ~23日(日)
16	日	子育て相談 (要予約)
17	月	第9回立科町ふらばーるバレー大会
18	火	所得税確定申告・住民税申告期間 ~3月14日(金)
20	木	赤ちゃん相談室
22	土	親子にこここ教室⑩ (要予約)
25	火	健康づくり講演会
		総合的な学習の時間 発表展 (中学校) ~3月9日(日)

各種相談日

●結婚情報センター相談会
2月8日(土)・16日(日)
午後1時30分~3時30分
場 所: 老人福祉センター
◎立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825

●無料法律相談
2月21日(金)
午後1時30分~4時30分
場 所: 老人福祉センター
相談員: 土屋文男弁護士
川合登巳雄心配ごと相談員
◎立科町社会福祉協議会
電話0267-56-1825

2月の納税

- 介護保険料: 普通徴収(第11期)
- 後期高齢者医療保険料(第8期)



連絡先

立科町役場電話0267-56-2311(代表)
FAX0267-56-2310

蓼科出張所 (女神湖体育館)	電話0267-55-6201
中央公民館 (事務室)	電話0267-88-8417
たてしな保育園	電話0267-56-0022
こども未来館 (児童館)	電話0267-56-0248
老人福祉センター	電話0267-56-1825
立科温泉 権現の湯	電話0267-56-0606

夜間・休日の急な病気やケガの相談

こども医療電話相談(毎日19時~翌8時) #8000
ダイヤル回線・IP電話の場合は 026-235-1818
救急安心センター(平日19時~翌8時 土日祝日24時間) #7119
ダイヤル回線・IP電話の場合は 026-231-3021

町のデータ12月 12月1日~12月31日の状況

人口 1月1日現在 (12月31日届出まで) ()内は前月比

人口	6,674 (+ 9)	出生	2
男	3,320 (+ 3)	死亡	17
女	3,354 (+ 6)	転入	40
世帯数	2,922 (+19)	転出	16

気 象

		今年	平年値
気温	平均	1.0℃	0.7℃
	最高極日	16.2℃ / 3日	21.7℃ / H30
	最低極日	-9.0℃ / 15日	-17.4℃ / H 7
降水量		1.0mm	29.7mm
降水量(1月~)		1,326.5mm	1,070.0mm
日照時間		181.7時間	172.4時間

救 急

	出動件数		年間累計			発生件数		年間累計	
	今年	前年	今年	前年		今年	前年	今年	前年
交通事故	2	2	29	29	建物火災	2	2	4	4
その他	40	40	486	486	その他	0	0	3	3
合計	42	42	515	515	合計	2	2	7	7

休日緊急当番医

●午前9時~午後5時
(歯科午前9時~正午)

2 日	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
	市川医院	小諸市	0267-25-1200
	軽井沢病院	軽井沢町	0267-45-5111
	フルタクリニック	佐久市中込	0267-63-0202
	のぞわ整形外科	佐久市岩村田	0267-88-6025
9 日	土屋歯科クリニック	佐久市望月	0267-54-2317
	柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
	鳥山クリニック	小諸市	0267-26-0308
	軽井沢西部総合病院	御代田町	0267-32-4711
	佐久心臓血管クリニック	佐久市岩村田	0267-67-0022
11 火	佐久平よつばクリニック	佐久市佐久平駅北	0267-66-0428
	植木歯科医院	軽井沢町	0267-45-5291
	桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
	小諸医院	小諸市	0267-22-0250
	宮下内科循環器科クリニック	御代田町	0267-31-3033
16 日	三木クリニック	佐久市岩村田	0267-77-7376
	博愛こばやし眼科	佐久市取出町	0267-63-1300
	てらお歯科医院	軽井沢町	0267-42-9123
	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
	うすだ医院	小諸市	0267-22-0483
23 日	軽井沢病院	軽井沢町	0267-45-5111
	関口内科クリニック	佐久市中込	0267-63-5100
	ながうら整形外科クリニック	佐久市小田井	0267-67-8055
	林歯科医院	小諸市	0267-22-0152
	須江医院	小諸市	0267-22-2060
24 月	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
	軽井沢病院	軽井沢町	0267-45-5111
	坂戸クリニック	佐久市中込原	0267-63-6323
	はせがわ皮ふ科クリニック	佐久市岩村田	0267-78-3116
	ゆみ歯科医院	小諸市	0267-26-2580
24 月	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
	関医院	小諸市	0267-22-2205
	みよたファミリークリニック	御代田町	0267-31-6755
	小松耳鼻咽喉科クリニック	佐久市岩村田	0267-66-6300
	ねむの木公園クリニック	佐久市佐久平駅北	0267-67-8866
山口歯科医院	小諸市	0267-22-0442	

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、新聞または当番医に直接確認のうえ、受診してください。

